

## 福岡東在宅ケアネットワーク代表者挨拶 伊藤新一郎

当ネットワークは、東区およびその周辺の在宅ケアサービスに従事する個人で構成する情報交換の場として設立されました。私共は、情報交換を通して、在宅ケアサービスの質的向上と在宅ケアに新たに参入する者が増えること、そして、さまざまな在宅ケアを通じた地域作りの企画が提案されることを期待して活動しています。

当初、情報交換の方法としては、クローズドなメーリングリスト機能や症例検討会を利用した会員の現場中心のものでしたが、症例検討会を公開にしたり、市民公開講座・映写会を開催するなど、様々な試みを行って活動を広げて来ました。

平成 25 年後期からは「福岡県在宅チーム医療を担う地域リーダー」と共に東保健福祉センター・区医師会と共催で症例検討会を開催することができるようになり、平成 26 年からは「いっちゃん座」による寸劇を通じ、在宅医療の素晴らしさを市民にお伝えできるようになりました。平成 27 年には念願のホームページの作成や、将来「地域倫理員会的」な性格を持つであろう「処遇困難症例検討会」も開催することができました。市民公開講座の参加者の中からは、孤独死防止や障害者・高齢者の生活支援をするボランティアの会を立ち上げる動きも出て来ており、「福岡東地域の包括ケアシステム」の構築に向けて前進できているのではないかと自負しています。

当該ネットワークの最終目標は、在宅ケアサービス利用者およびその家族が、在宅ケアサービスの支援を受けて、地域で尊厳ある快適な生活を営むことができることを目的としています。介護・医療従事者の個人的な集団である当ネットワークですが、地域の種々の団体とも連携を図り、先述の目的に向かって邁進したいと考えていますので、市民の皆様や関係団体のご支援、宜しくお願ひします。(平成 28 年 1 月 28 日更新)